(様式:小学校用)

# 令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

<u>白地部分:計画策定時記</u>入(年度当初)

水色部分:評価時記入(年度末)

足立区立中川東小学校 校長 豊田 純子

### 1 学校教育目標

やる気いっぱい やさしさいっぱい やりとりいっぱい 中川東小

- ○やさしい子
- ○かしこい子
- ○たくましい子

# 2 現状の学校図書館の課題

- ○固定時間割の中での利用に留まる傾向があり、休み時間の児童の利用を増やすこと。
- ○1か月に2冊以上本を読む児童の割合(令和4年度75.7% 令和5年度74.3%)が横ばい傾向にあること。

### 3 今年度の学校図書館の目標

- ○児童の読書に対する興味・関心を喚起し、読書を通して豊かな心や創造力等を育む。
- ○様々な読書活動を通して本の楽しさにふれさせ、「本にすぐ手を伸ばす子」を育てる。
- ○様々な情報から必要な情報を選び課題解決につなげる情報活用能力を育成する。
- ○学校図書館の環境を整え、児童が落ち着いて読書を行うことができる学びの場を提供する。

### 4 今年度の重点取組

- ○日常的に読書に親しみ、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。
- ○すすんで学校図書館を利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用できるよう にする。

5 教科等における年間指導計画(対象学年は〇数字で記載)				
教科	内容(学校図書館を活用して取り組む単元等)			
国語	①じどう車くらべ・どうぶつの赤ちゃん ②本でしらべよう・生きものクイズ ③仕事の工夫、見つけたよ・ことわざ・故事成語 ④分類をもとに本を見つけよう・「読書発表会」をしよう ⑤図書館を使いこなそう・みんなが使いやすいデザイン・方言と共通語 ⑥津田梅子			
社会	③ものを作る仕事 ④水害からくらしを守る ⑤さまざまな土地のくらし・食生活を支える食の産地・これからの食料生産 自動車工業のさかんな地域			
算数	①かたちあそび			
理科	④夏の星・月や星の見え方・冬の星			
生活	①きせつとなかよし ②めざせ生きものはかせ・むかしあそび			
図工	<b>エ</b> ②ことばのかたち			
総合的な 学習の時間	③足立区探検隊・小松菜調べ ⑤鋸南探検隊 ⑥日光について調べよう・日本の文化を見つめよう			
中央の部件				

## 実践の評価

- ・年度当初のオリエンテーションを通して、それぞれの学年が年間の見通しを持つことができた。
- ・学習において積極的に学校図書館を活用しようとしたり、調べるスキルを身に付けようとしたりする態度が多くみられた。

### 6 図書館運営計画

#### (1)日常的な取り組み

- ①読書時間の確保(週1時間) ②調べ学習(自主学習)毎月第2週目
- ③年度当初のオリエンテーション

#### (2) 主な行事の取り組み

①読書月間(年3回) 各学年の読書達成目標を設けている。

#### (3) 図書委員会などの取り組み

- ①読書月間の取組(ポスター・ポップ作成、全校朝会時のお知らせ・おすすめの本紹介)
- ②図書委員会集会 (読書に親しむためのクイズや本の紹介)

#### (4)環境整備の取り組み

- ①区の示す基準に沿った図書館資料の廃棄・更新
- ②本を選びやすくするための展示の工夫や学年のランキングやおすすめチャート図の掲示

#### (5) 司書・外部との連携

- ①図書支援員による児童や教員の要望への対応
- ②月一回の業務計画会議に出席
  - 取り組みの計画や反省、学校側の提案をしながら図書支援員と連携を図りながら運営する。
- ③図書ボランティアによる読み聞かせ(月1回)
- ④学校図書館スーパーバイザーによる教員向け校内研修及び提案授業の実施

### 実践の評価

- ・教科の学習と関連付けて読書に取り組ませた結果、自ら興味をもって読書活動に取り組むことができた。
- ・学校図書館支援員と担任の連携が深まり、主体的な学習活動の支援に繋がった。
- ・学校スーパーバイザーによる研修会や提案授業を実施したことで、学校全体の読書に対する意識が高まった。

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
1	学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方 法を知り、様々な分野の本を読むようにさせる。	年間読書目標 1年生 45冊 2年生 60冊 中学年 1800ページ 高学年 3000ページ	・低学年は41~4 2冊であり、目標を 達成できなかっ た。・中高学年は達成 率8割は超えたが個 人差がみられた。
2	児童自ら学ぶ内容を選択し、複数の本や新聞などを活用 して、調べたり考えたりすることができるようにさせ る。	図書館を使った調べる学 習コンクールに一人一点 出品(中学年以上)100%	・中学年以上の参加 率は100%であっ た。
3	学校図書館活用年間計画に則り、図書館を利用した学習活動を行う。	授業で図書やICT等の資料 を活用した教員の割合 70%以上	・70%以上の教員 がICTや図書を活 用した授業を行なっ た。

# 8 学校図書館全体に関する自己評価

- ・本を選びやすいように展示を工夫したり、行事・季節・学習内容等に合わせて紹介したりして児童が興味を 持つことができる環境づくりに取り組んだ。
- ・図書館資料の廃棄を計画的に行った。更新についても本校の実態や担任の希望などを考慮し行い、蔵書の充実を図った。